

令和5年12月市議会 建設水道委員会資料

第182号議案

令和5年度長崎市一般会計補正予算(第11号)

目次	ページ
《8款 土木費 2項 道路橋りょう費》	
3目 道路橋りょう新設改良費 (歳出・繰越明許費の補正)	..... 2～22
《8款 土木費 3項 河川海岸費》	
4目 県施行事業費負担金 (歳出・繰越明許費の補正)	..... 23～33
《8款 土木費 5項 都市計画費》	
7目 県施行事業費負担金 (歳出・繰越明許費の補正)	..... 34～42

土木部  
令和5年12月

予算説明書					事業名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
54～55	8 土木費	2 道路橋りょう費	3 道路橋りょう 新設改良費	1-1	【補助】道路新設改良事業費 (社会資本整備総合交付金) 清水町白鳥町1号線	22,700 千円

## 1 概要

### (1) 事業目的

西町地区の交通環境の改善及び居住環境の向上、歩行者の安全確保を図るため道路の新設と拡幅改良を行うもの。

### (2) 補正予算理由

国庫補助事業に係る国の1次補正予算に伴い予算を補正するもの。

## 2 事業内容

路線名	事業箇所	延長	事業期間 (認可期間)
清水町白鳥町1号線	清水町～白鳥町	430m	平成23年度から令和9年度まで (平成23年度から令和7年度まで)

### 【当初】

工事 L=40m、建物補償 2棟、委託 建物調査 4棟

### 【内示後】

建物補償 1棟、委託 建物調査 1棟

### 【12月補正後】

建物補償 1棟、委託 建物調査 1棟、用地取得 A=635㎡

### 3 財源内訳

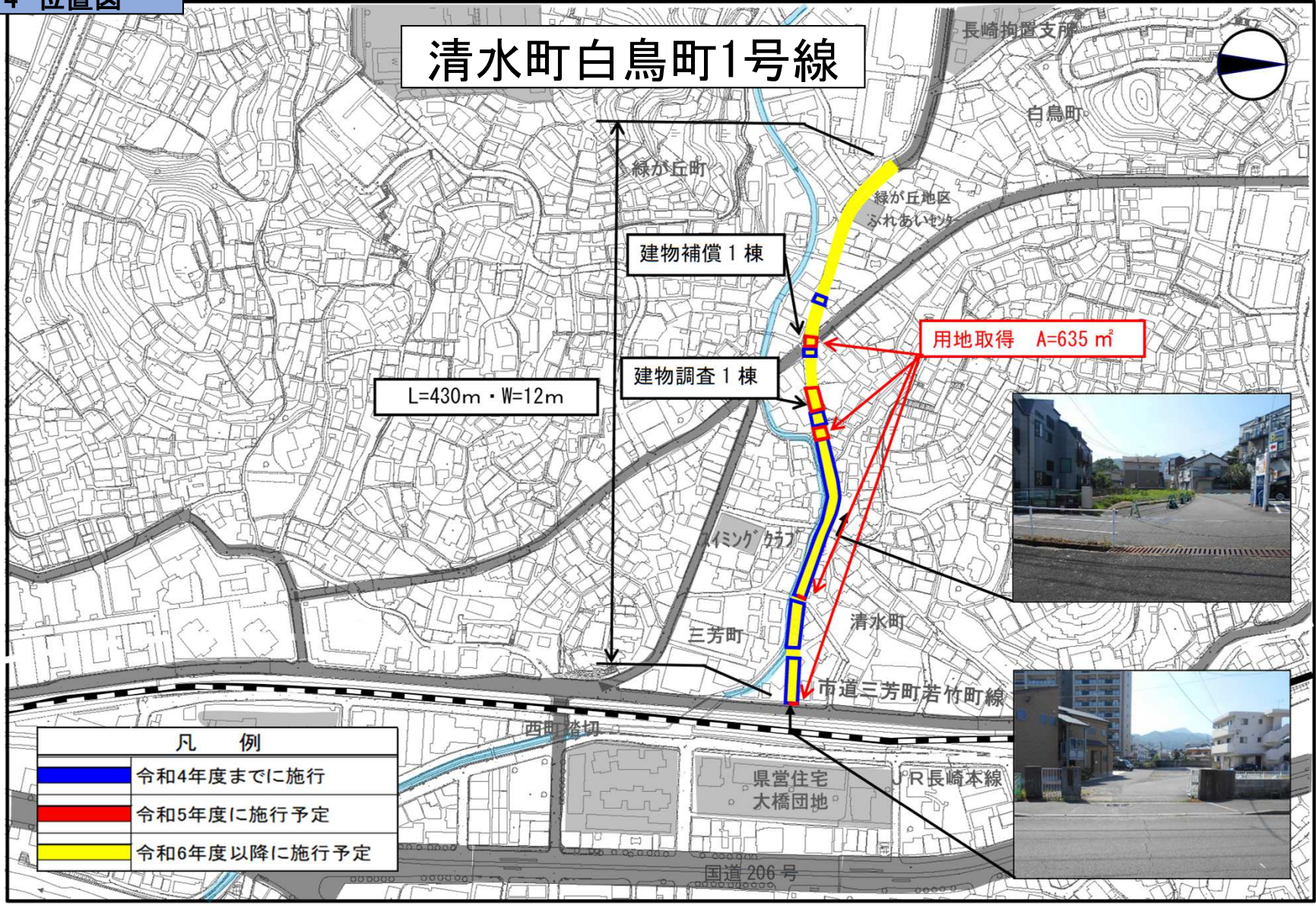
区分	事業費	財源内訳				
		国庫支出金※1	県支出金	地方債※2	その他	一般財源
補正前の額	千円 93,000	千円 45,000	千円 —	千円 43,200	千円 —	千円 4,800
12月補正額	千円 22,700	千円 11,350	千円 —	千円 11,300	千円 —	千円 50
補正後の額	千円 115,700	千円 56,350	千円 —	千円 54,500	千円 —	千円 4,850

※1 国庫補助率 対象事業費の1/2

※2 起債充当率 補正前の額: 地方負担分の90%(公共事業等債)(交付税措置率 22.2%)

12月補正額: 地方負担分の100%(補正予算債)(交付税措置率 50%)

4 位置図



予 算 説 明 書					事 業 名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
54～55	8 土木費	2 道路橋 りょう費	3 道路橋りょう 新設改良費	1-2	【補助】道路新設改良事業費 (社会資本整備総合交付金) 籠町稲田町1号線(電線類地中化)	千円 82,900

## 1 概 要

### (1)事業目的

唐人屋敷の歴史的価値の顕在化地区であるため、電線類を地中化することにより良好な景観の整備を図るもの。

### (2)補正予算理由

国庫補助事業に係る国の1次補正予算に伴い予算を補正するもの。

## 2 事業内容

路線名	事業箇所	延長	事業期間 (認可期間)
籠町稲田町1号線	館内町～稲田町	250m	平成29年度から令和6年度まで (平成29年度から令和6年度まで)

### 【当初】

工事 L=250m

### 【12月補正後】

工事 L=250m、工事委託 L=250m

### 3 財源内訳

区分	事業費	財源内訳				
		国庫支出金※1	県支出金	地方債※2	その他	一般財源
補正前の額	千円 31,100	千円 16,500	千円 —	千円 13,100	千円 —	千円 1,500
12月補正額	千円 82,900	千円 43,450	千円 —	千円 39,400	千円 —	千円 50
補正後の額	千円 114,000	千円 59,950	千円 —	千円 52,500	千円 —	千円 1,550

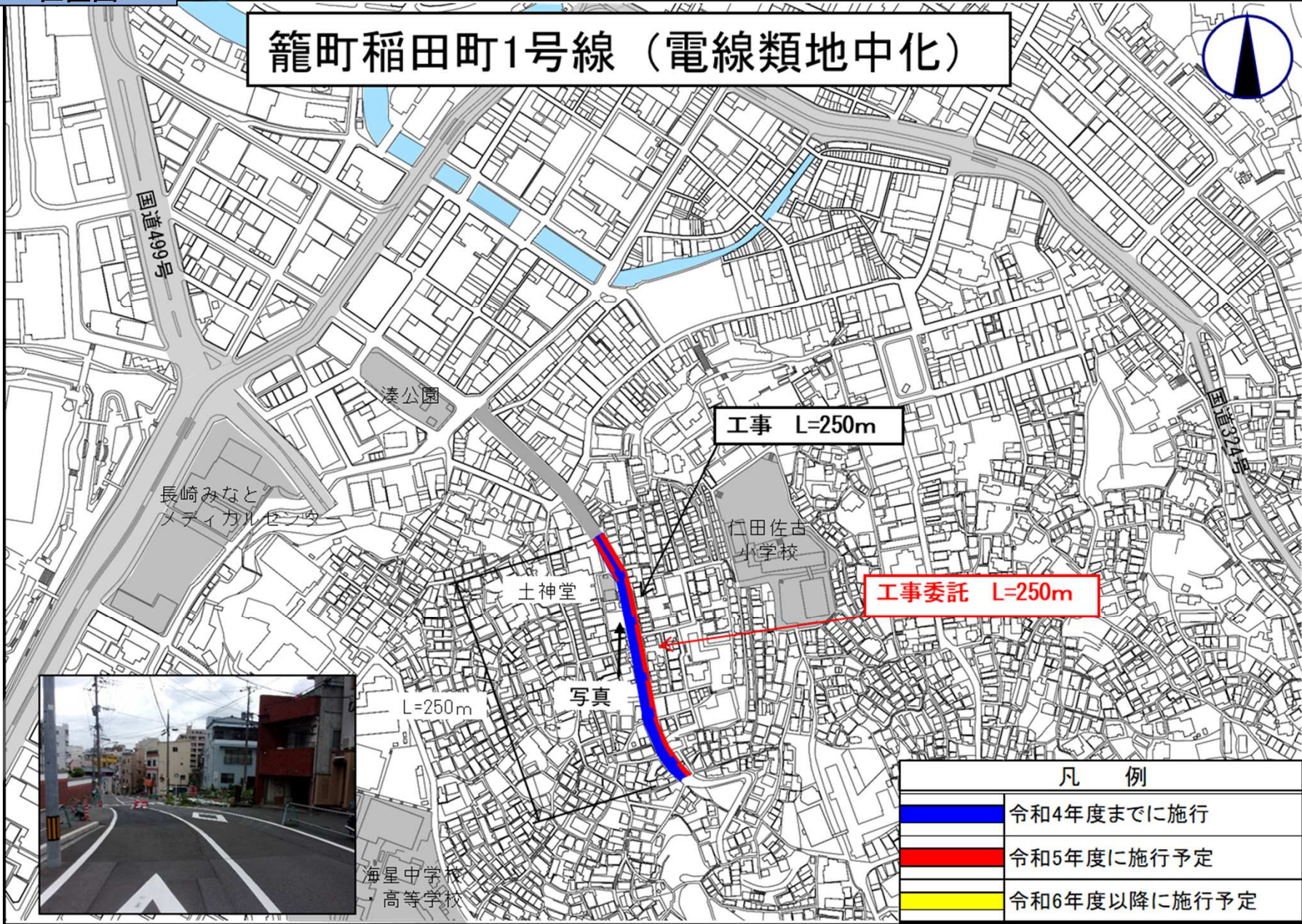
※1 国庫補助率 対象事業費の55%

※2 起債充当率 補正前の額: 地方負担分の90%(公共事業等債)(交付税措置率 22.2%)

12月補正額: 地方負担分の100%(補正予算債)(交付税措置率 50%)

4 位置図

籠町稲田町1号線（電線類地中化）






工事委託 L=250m

工事 L=250m

L=250m

写真

凡 例	
	令和4年度までに施行
	令和5年度に施行予定
	令和6年度以降に施行予定

予算説明書【繰越明許費】				事業名	繰越明許額
ページ	款	項	目		
80～81	8 土木費	2 道路橋 りょう費	3 道路橋りょう 新設改良費	【補助】道路新設改良事業費 (社会資本整備総合交付金) 籠町稲田町1号線(電線類地中化)	千円 82,900

### 1 事業費及び財源内訳

区分	事業費	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
12月補正後 予算現額	千円 114,000	千円 59,950	千円 —	千円 52,500	千円 —	千円 1,550
支出予定額	31,100	16,500	—	13,100	—	1,500
繰越明許額	82,900	43,450	—	39,400	—	50

### 2 事業内容

唐人屋敷の歴史的価値の顕在化地区であるため、電線類を地中化することにより良好な景観の整備を図るもの。



### 3 繰越概要

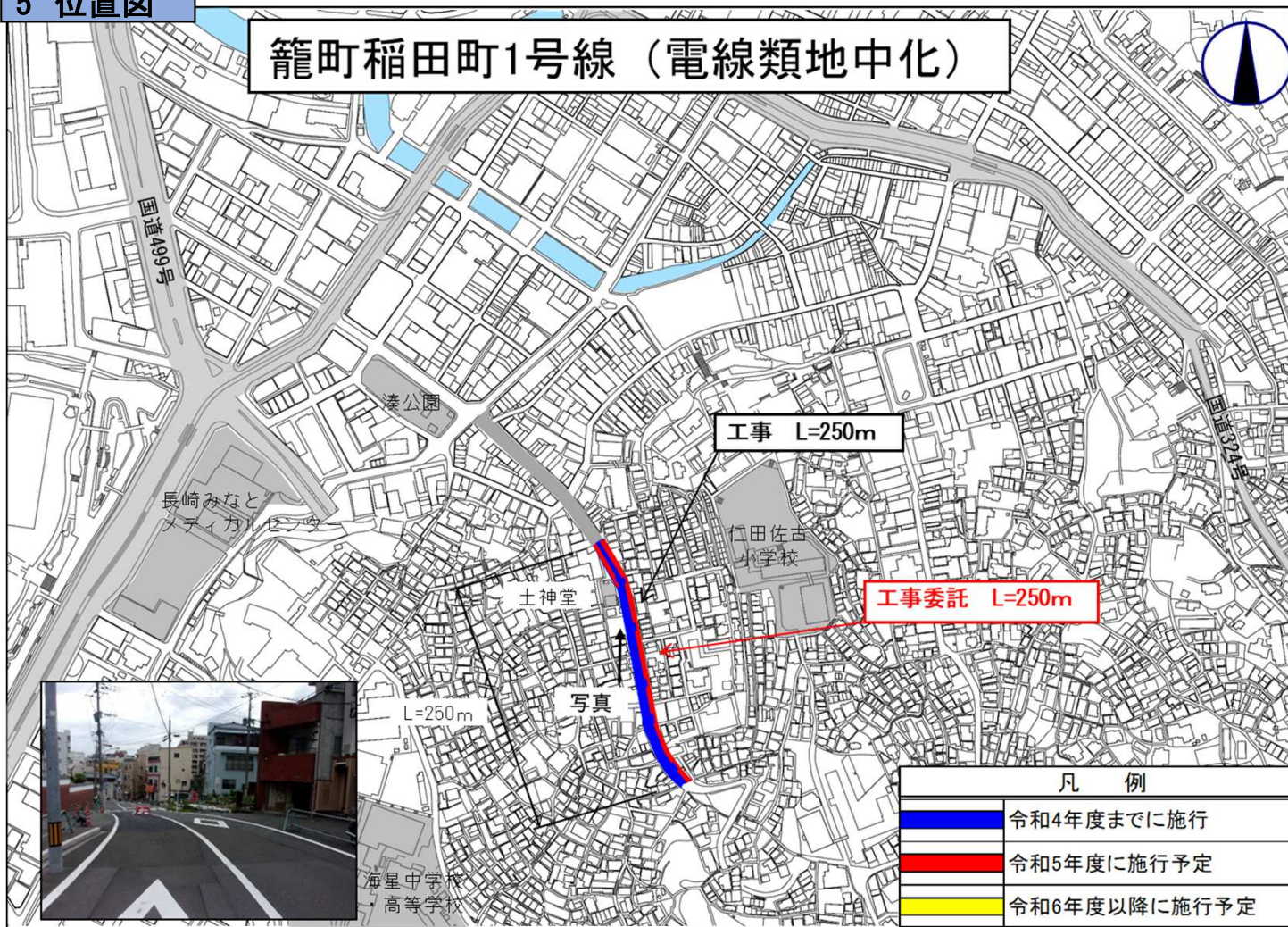
【工事委託】L=250m

### 4 繰越事由

国の1次補正予算に伴う工事委託が年度内に完了しない見込みであるため。

繰越箇所の完了予定：令和7年2月

### 5 位置図



予算説明書					事業名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
54～55	8 土木費	2 道路橋 りょう費	3 道路橋りょう 新設改良費	2-1	【補助】道路新設改良事業費 (道路メンテナンス事業) 道路構造物等補強	15,400 千円

## 1 概要

### (1) 事業目的

国の道路メンテナンス事業を活用し、道路等の災害を防止するため、道路構造物等について、緊急性に応じた補修・補強を行うもの。

### (2) 補正予算理由

国庫補助事業に係る国の1次補正予算に伴い予算を補正するもの。

## 2 事業内容

### 【当初】

工事 12橋、設計 7橋、点検 117橋、9トンネル

### 【12月補正後】

工事 12橋(工事延長の増)、設計 7橋、点検 117橋、9トンネル

【工事箇所】

	路線名(橋梁名)	橋長	備考
①	伊王島町41号線(後口平橋)	62.6m	当初予算(31.3m) 12月補正(31.3m)
②	矢の平白木町線(矢平橋)	5.2m	当初予算
③	向町滑石線(滑石1号橋)	4.4m	当初予算
④	若竹町19号線(無名橋21)	4.0m	当初予算
⑤	中里町線(平木場橋)	3.9m	当初予算
⑥	銅座町船大工町1号線(新道橋)	3.9m	当初予算
⑦	若竹町4号線(若竹町2号橋)	3.6m	当初予算
⑧	江川町深堀町1号線(黒橋)	3.1m	当初予算
⑨	高浜町4号線(大古里1号橋)	3.0m	当初予算
⑩	深堀町87号線(深堀町13号橋)	2.9m	当初予算
⑪	梁川町11号線(梁川町1号橋)	2.8m	当初予算
⑫	文教町家野町線(文教町1号橋)	2.5m	当初予算

### 3 財源内訳

区分	事業費	財源内訳				
		国庫支出金※1	県支出金	地方債※2	その他	一般財源
補正前の額	千円 174,200	千円 93,500	千円 -	千円 42,600	千円 -	千円 38,100
12月補正額	千円 15,400	千円 8,470	千円 -	千円 6,900	千円 -	千円 30
補正後の額	千円 189,600	千円 101,970	千円 -	千円 49,500	千円 -	千円 38,130

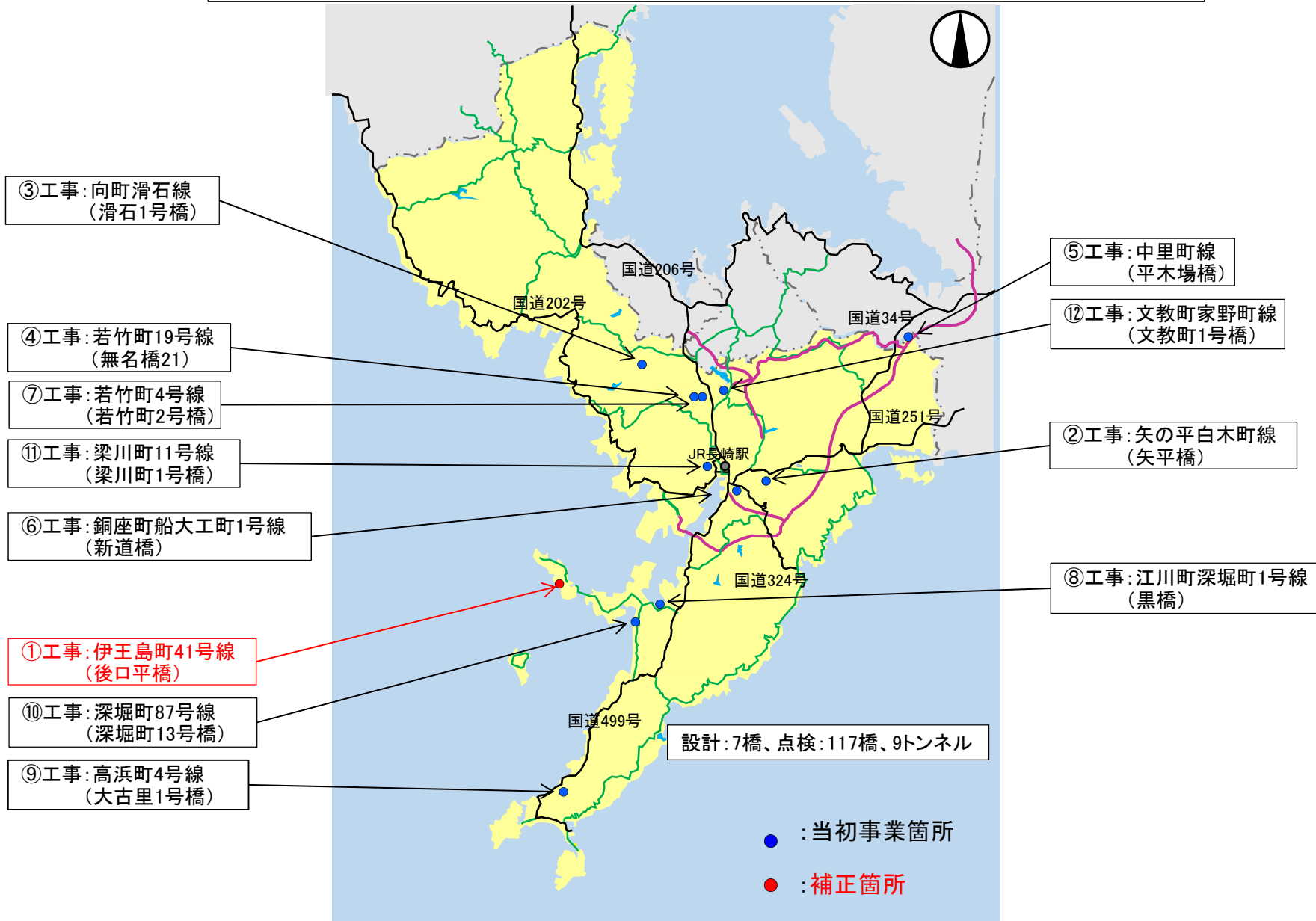
※1 国庫補助率 対象事業費の55%

※2 起債充当率 補正前の額: 地方負担分の90%(公共事業等債)(交付税措置率 22.2%)

12月補正額: 地方負担分の100%(補正予算債)(交付税措置率 50%)

#### 4 位置図

### 【補助】道路新設改良事業費（道路メンテナンス事業）道路構造物等補強



5 平面図



予算説明書【繰越明許費】				事業名	繰越明許額
ページ	款	項	目		
80～81	8 土木費	2 道路橋りょう費	3 道路橋りょう 新設改良費	【補助】道路新設改良事業費 (道路メンテナンス事業) 道路構造物等補強	15,400 千円

## 1 事業費及び財源内訳

区分	事業費	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
12月補正後 予算現額	千円 189,600	千円 101,970	千円 —	千円 49,500	千円 —	千円 38,130
支出予定額	160,700	86,075	—	37,200	—	37,425
繰越明許額 (9号補正)	13,500	7,425	—	5,400	—	675
繰越明許額 (11号補正)	15,400	8,470	—	6,900	—	30
繰越明許額 合計	28,900	15,895	—	12,300	—	705

## 2 事業内容

国の道路メンテナンス事業を活用し、道路等の災害を防止するため、道路構造物等について、緊急性に応じた補修・補強を行うもの。

### 3 繰越概要

【工事】伊王島町41号線(後口平橋)

### 4 繰越事由

国の1次補正予算に伴う工事が年度内に完了しない見込みであるため。  
繰越箇所の完了予定:令和6年12月

### 5 平面図





予算説明書					事業名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
54～55	8 土木費	2 道路橋りょう費	3 道路橋りょう 新設改良費	3-1	【単独】道路新設改良事業費 地方道路等整備事業費	100,678 千円

## 1 概要

### (1) 事業目的

交通の円滑化と安全性の向上等を図ることを目的に、補助事業と併せ整備を行うもの。

### (2) 補正予算理由

工事費の一部を負担し施工している土井首町磯道町線にかかる県市合併施行事業において、県が国庫補助事業に係る国の1次補正予算に伴い予算を補正するため、併せて市工事費負担金を補正するもの。

## 2 事業内容

	市道名等	当初及び6月補正後	12月補正
①	江平浜平線	工事 L=140m、分筆登記等	変更なし
②	川上町出雲線	工事 L=60m、分筆登記等	変更なし
③	清水町白鳥町1号線	工事 L=40m、分筆登記等	変更なし
④	神浦向町3号線	用地取得 A=50㎡、分筆登記等	変更なし
⑤	幸町周辺地区	工事 L=110m	変更なし
⑥	中川鳴滝3号線	工事 L=80m、分筆登記等	変更なし
⑦	虹が丘町西町1号線	工事 L=50m、分筆登記等	変更なし
⑧	土井首町磯道町線	用地取得 A=466㎡、設計委託、工事費負担金	工事費負担金の増
⑨	新市庁舎周辺道路	工事 L=440m、補償	変更なし
⑩	グラバースカイロード	補修工事	変更なし
⑪	籠町稲田町1号線	工事(電線共同溝) L=250m	変更なし
⑫	磯道町柳田町線	交差点解析委託	変更なし

### 3 財源内訳

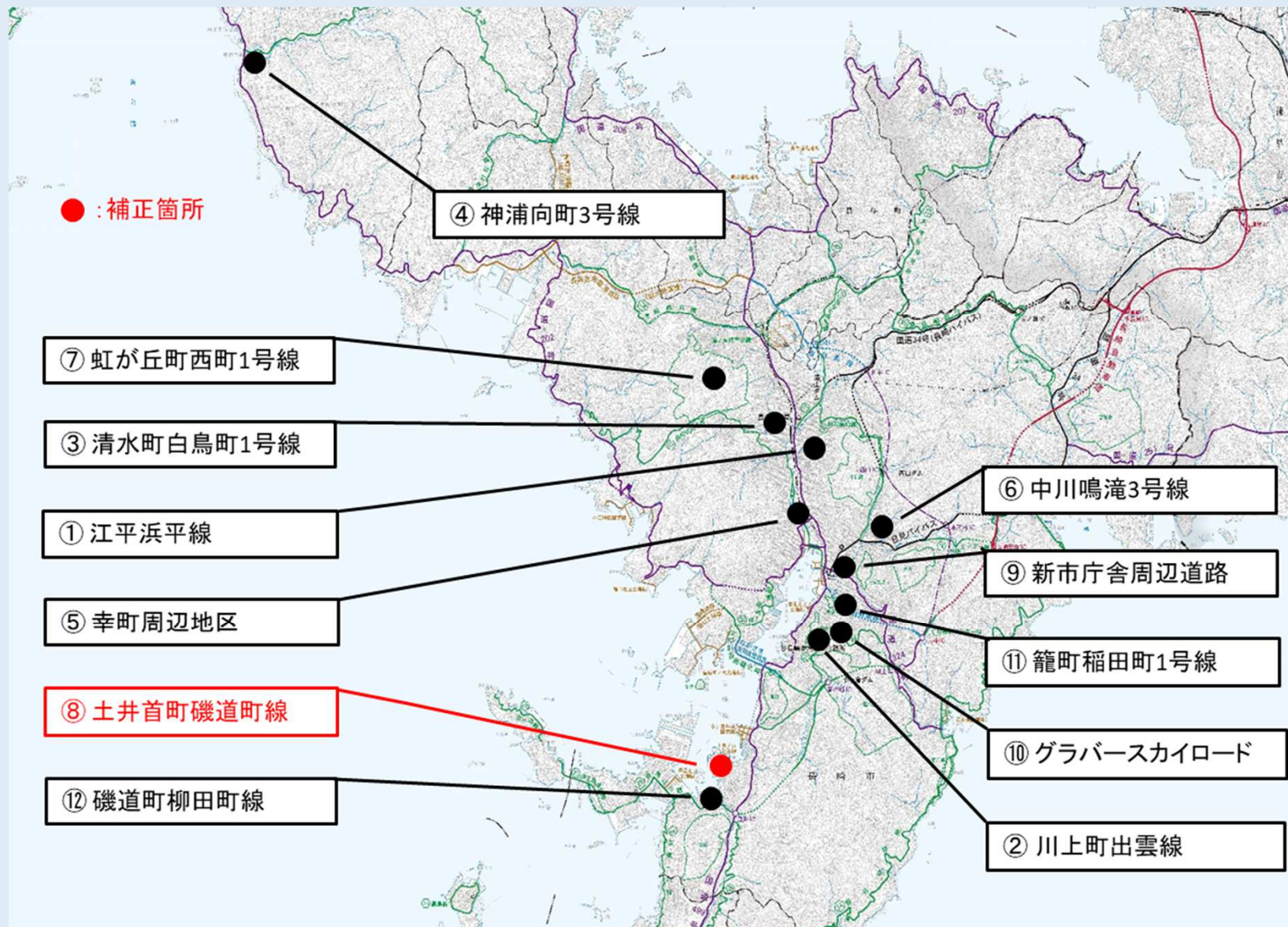
区分	事業費	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債※	その他	一般財源
補正前の額	千円 185,100	千円 —	千円 —	千円 166,500	千円 —	千円 18,600
12月補正額	千円 100,678	千円 —	千円 —	千円 100,600	千円 —	千円 78
補正後の額	千円 285,778	千円 —	千円 —	千円 267,100	千円 —	千円 18,678

※ 起債充当率 補正前の額:地方負担分の90%(地方道路等整備事業債) (交付税措置率 1%)

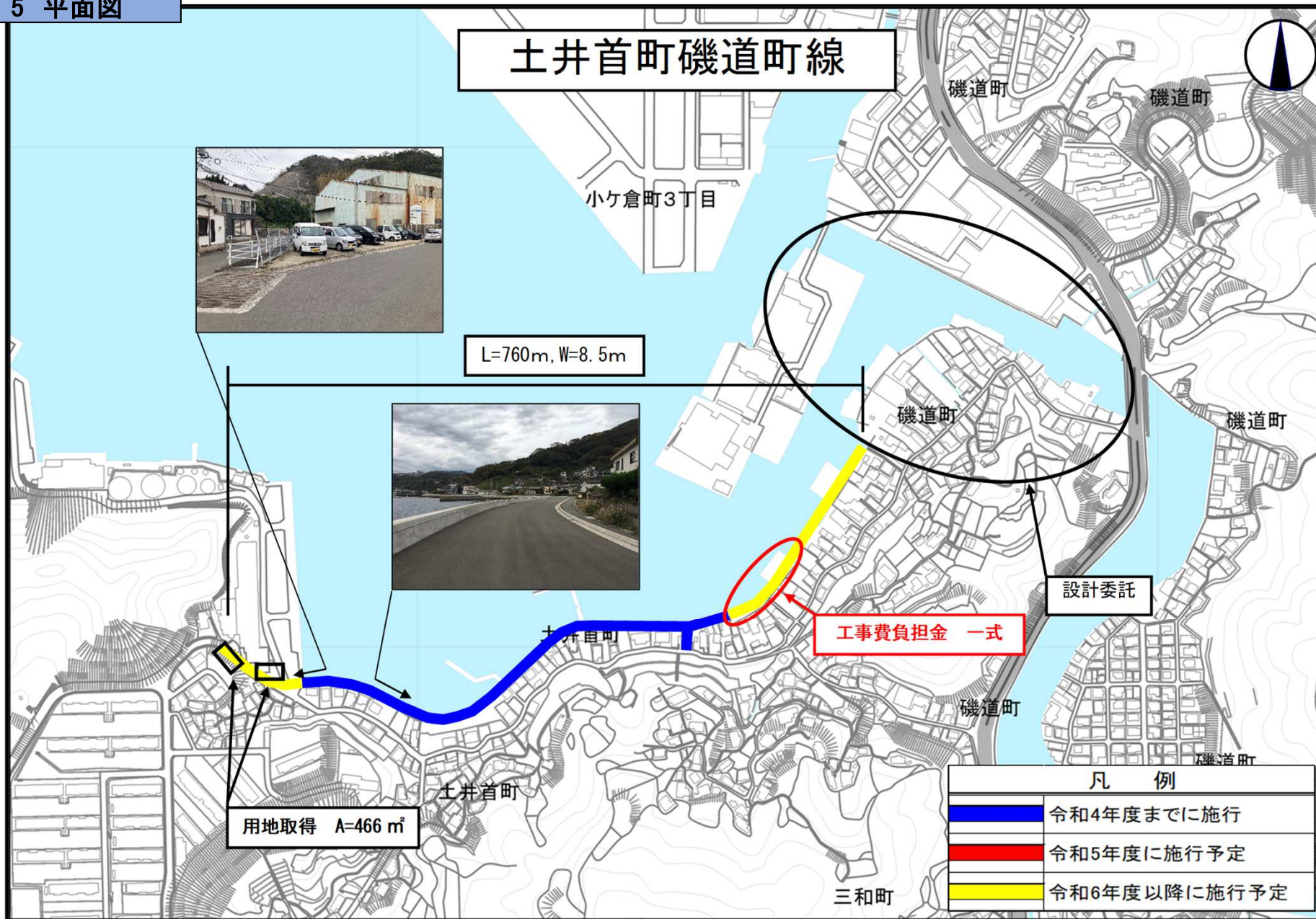
12月補正額:地方負担分の100%(補正予算債) (交付税措置率 50%)

#### 4 位置図

### 【単独】道路新設改良事業費 地方道路等整備事業費



5 平面図



予算説明書【繰越明許費】				事業名	繰越明許額
ページ	款	項	目		
80～81	8 土木費	2 道路橋りょう費	3 道路橋りょう 新設改良費	【単独】道路新設改良事業費 地方道路等整備事業費	100,678 千円

### 1 事業費及び財源内訳

区分	事業費	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
12月補正後 予算現額	千円 285,778	千円 —	千円 —	千円 267,100	千円 —	千円 18,678
支出予定額	99,100	—	—	89,100	—	10,000
繰越明許額 (9号補正)	86,000	—	—	77,400	—	8,600
繰越明許額 (11号補正)	100,678	—	—	100,600	—	78
繰越明許額 合計	186,678	—	—	178,000	—	8,678

### 2 事業内容

交通の円滑化と安全性の向上等を図ることを目的に、補助事業と併せ整備を行うもの。

### 3 繰越概要

【負担金】工事費負担金 一式

### 4 繰越事由

国の1次補正予算に伴う県市合併施行事業が年度内に完了しない見込みであるため。  
繰越箇所の完了予定：令和6年9月

### 5 平面図



予算説明書					事業名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
56～57	8 土木費	3 河川海岸費	4 県施行事業費 負担金	1-1	河川海岸費負担金 急傾斜地崩壊対策事業費	千円 85,500

## 1 概要

### (1)事業目的

急傾斜地の崩壊による被害から市民の生命と身体を守るため、県が施行する急傾斜地崩壊対策事業に対して、地元負担金を支出するもの。

### (2)補正予算理由

国庫補助事業に係る国の1次補正予算に伴い予算を補正するもの。

## 2 事業内容

※ 網掛けの地区が補正対象

事業区分	地区名	事業期間	補正前 県事業費 (千円)	12月 県補正額 (千円)	市 負担率 (%)	補正前 市負担額 (千円)	12月補正 市負担額 (千円)	事業内容
公 共 斜 面 関 連 ※1	大規模斜面	田中 (2)	103,000	290,000	5.0	5,150	14,500	工事
	多良 (4)	用地測量						
	若竹 (4)	用地測量						
	金堀 (6)	用地測量						
	戸町2丁目 (7-1)	工事						
	三川 (2)	用地測量						
	その他	金堀 (1)	3,000	0	10.0	300	0	用地測量
	現川	用地測量						
	葉山2丁目 (4)	用地測量						
	一 般 斜 面 ※2	大規模斜面	三川 (3)	239,500	473,500	10.0	23,950	47,350
赤迫 (2)		工事						
大園 (4)		工事						
滑石3丁目 (5)		工事						
大浜 (19)		用地測量						
大園 (3)		工事						
横尾		用地測量						

事業区分	地区名	事業期間	補正前 県事業費 (千円)	12月 県補正額 (千円)	市 負担率 (%)	補正前 市負担額 (千円)	12月補正 市負担額 (千円)	事業内容
一 般 斜 面 ※2	緊急改築※5	神ノ島	20,000	36,500	10.0	2,000	3,650	工事
	若竹 (4)	用地測量						
	西北 (5)	用地測量						
	滑石3丁目 (5)	工事						
	滑石5丁目 (6)	測量・調査設計						
	戸町2丁目 (7-2)	工事						
	川平	75,500	100,000	20.0	15,100	20,000	用地測量	
	三重 (2)						用地測量	
	茂木 (6)						用地測量	
	入船 (7)						用地測量	
大崎里乙 (1)	用地測量							
田中 (7)	用地測量							
計			441,000	900,000		46,500	85,500	

- ※1 公共関連 被害を受ける恐れのある区域内に、砂防施設・道路・鉄道・水道施設等がある場合  
 ※2 一般 公共関連以外の場合  
 ※3 大規模斜面 高さが概ね30m以上の斜面である場合  
 ※4 その他 大規模斜面に該当しない場合  
 ※5 緊急改築 既存の急傾斜地崩壊防止施設のうち経年劣化した箇所の改築を行う場合

### 3 財源内訳

区分	県事業費	市負担金	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債※	その他	一般財源
補正前の額	千円 441,000	千円 46,500	千円 —	千円 —	千円 41,800	千円 —	千円 4,700
12月補正額	千円 900,000	千円 85,500	千円 —	千円 —	千円 85,500	千円 —	千円 0
補正後の額	千円 1,341,000	千円 132,000	千円 —	千円 —	千円 127,300	千円 —	千円 4,700

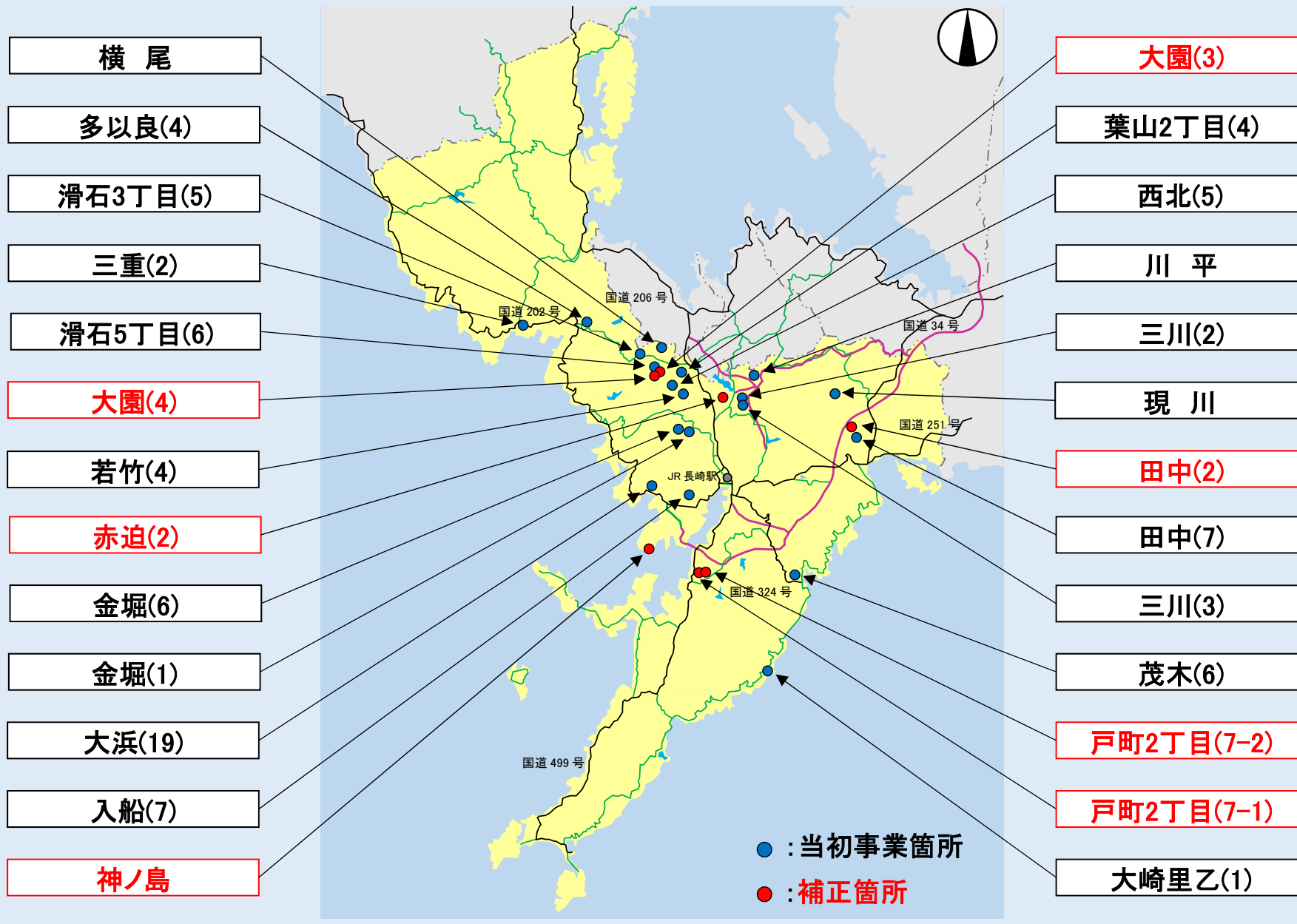
※ 起債充当率 補正前の額:地方負担分の90%(公共事業等債)(交付税措置率 22.2%)

12月補正額:地方負担分の100%(補正予算債)(交付税措置率 50%)

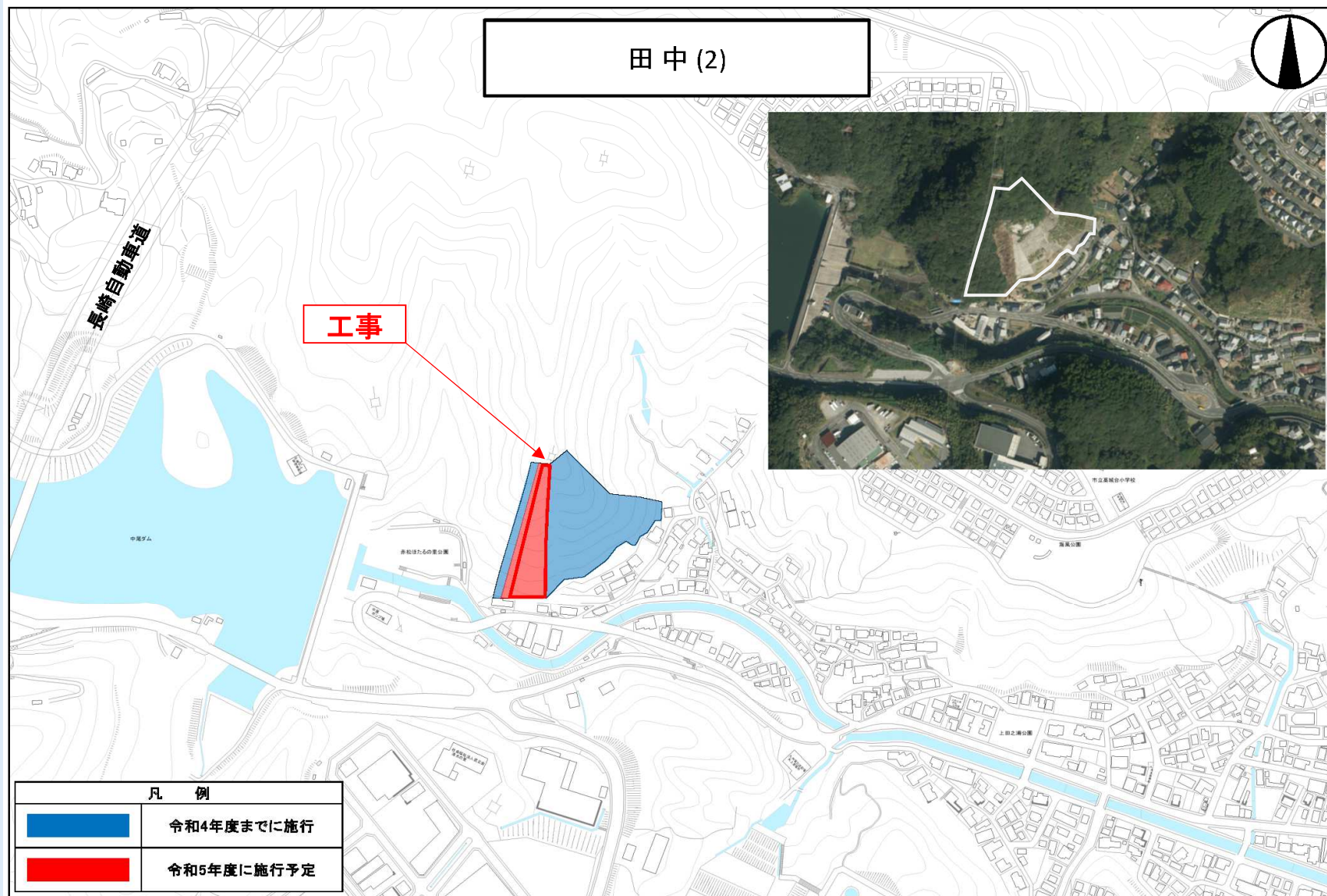


4 位置図

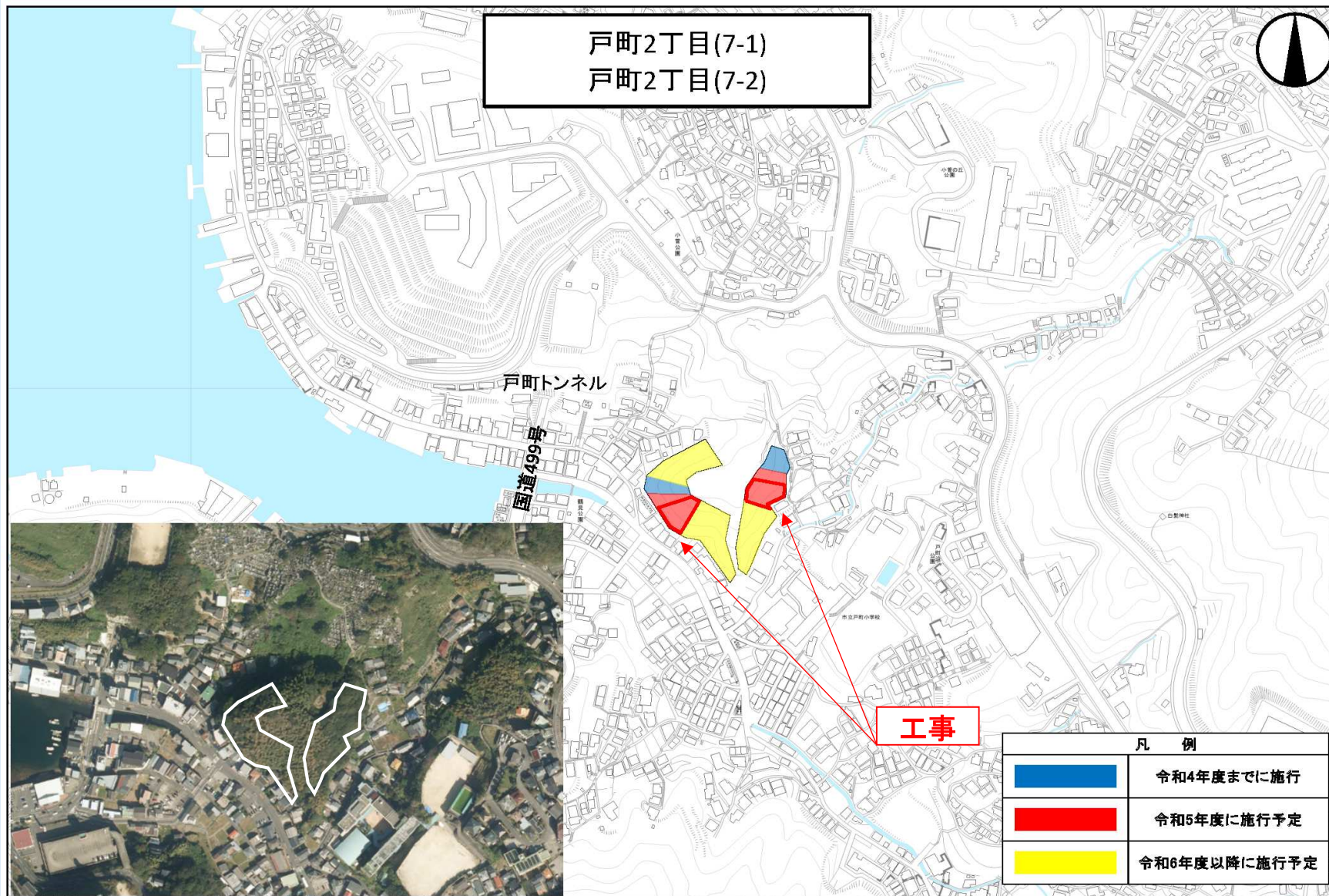
河川海岸費負担金 急傾斜地崩壊対策事業費



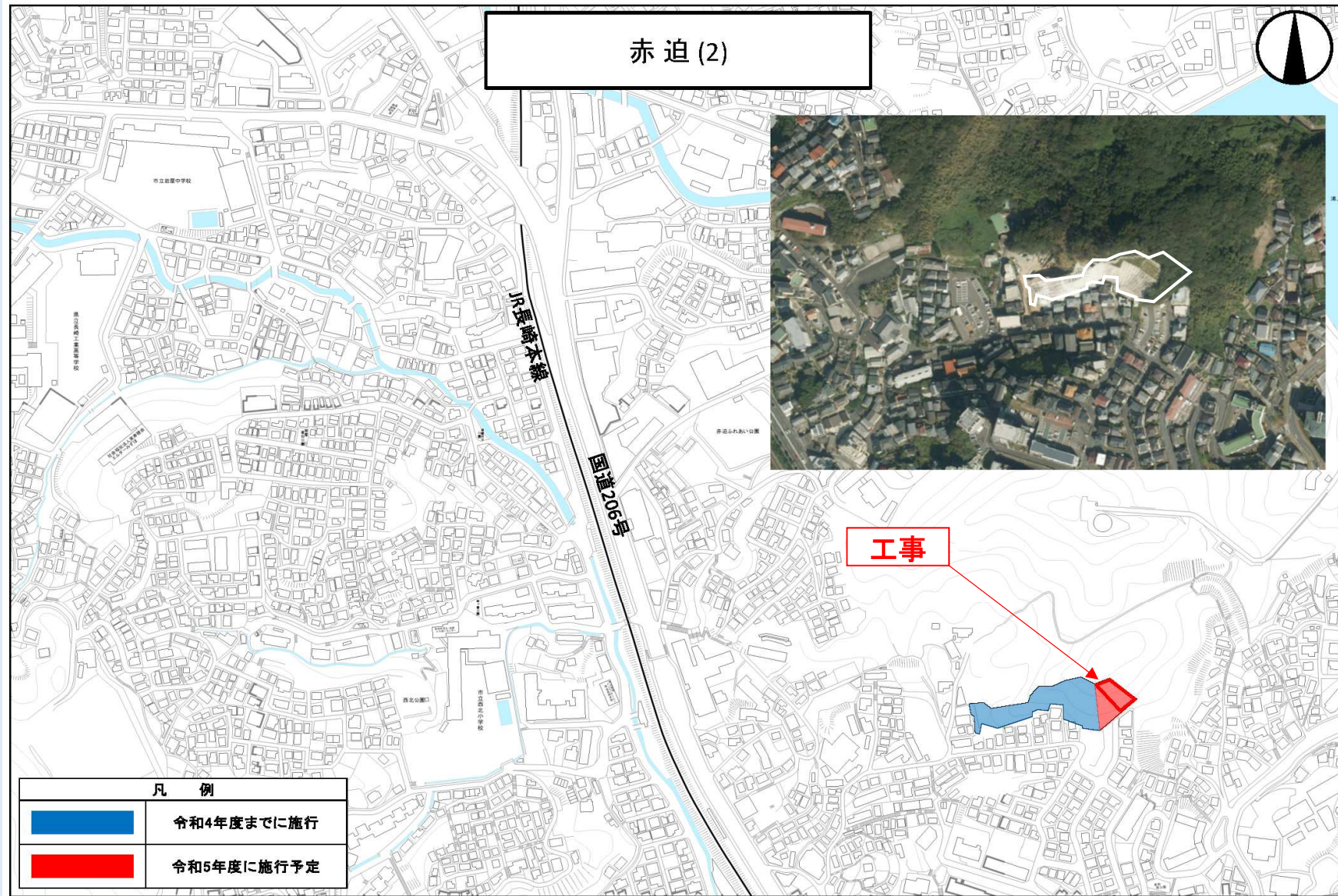
5 平面図



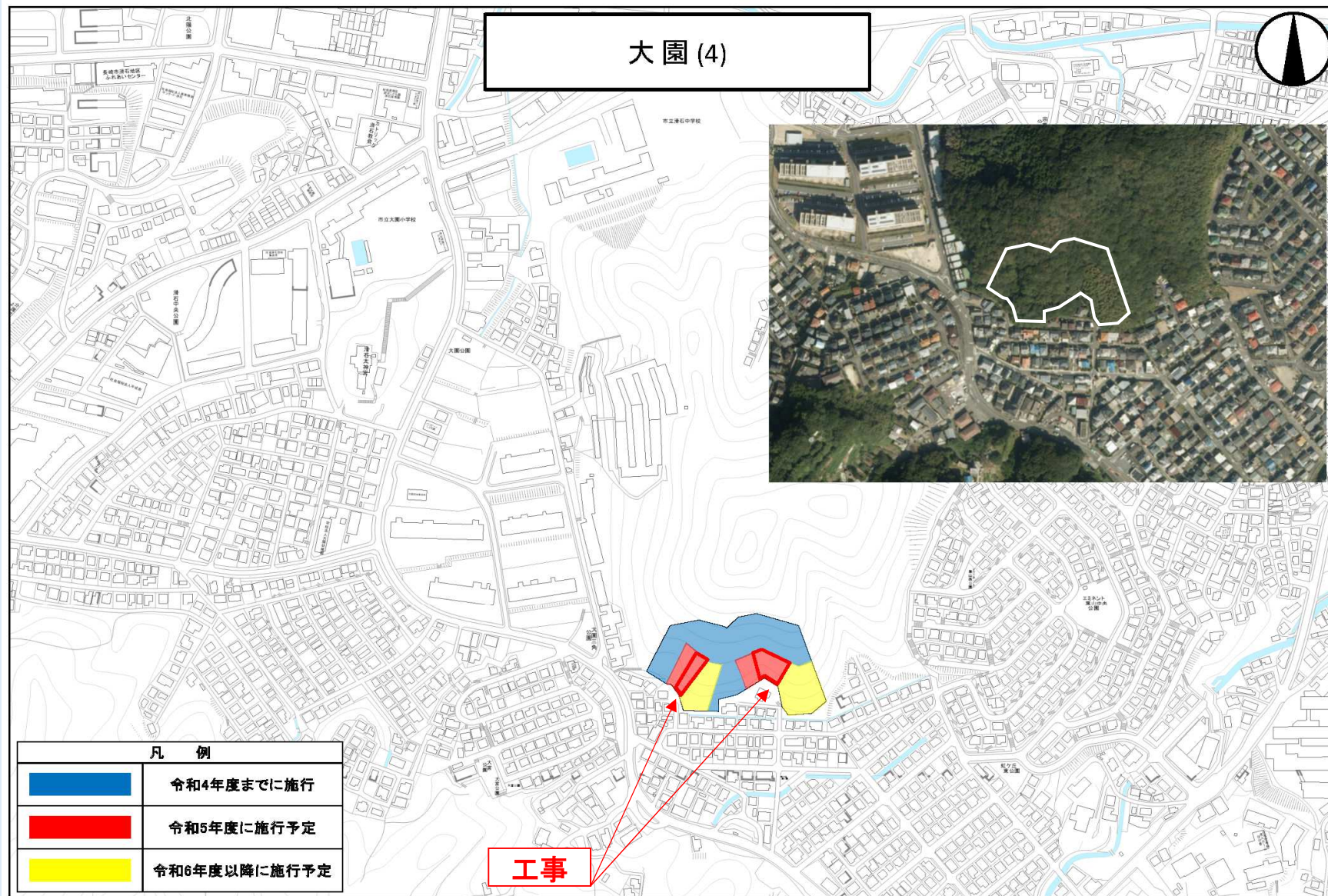
5 平面図



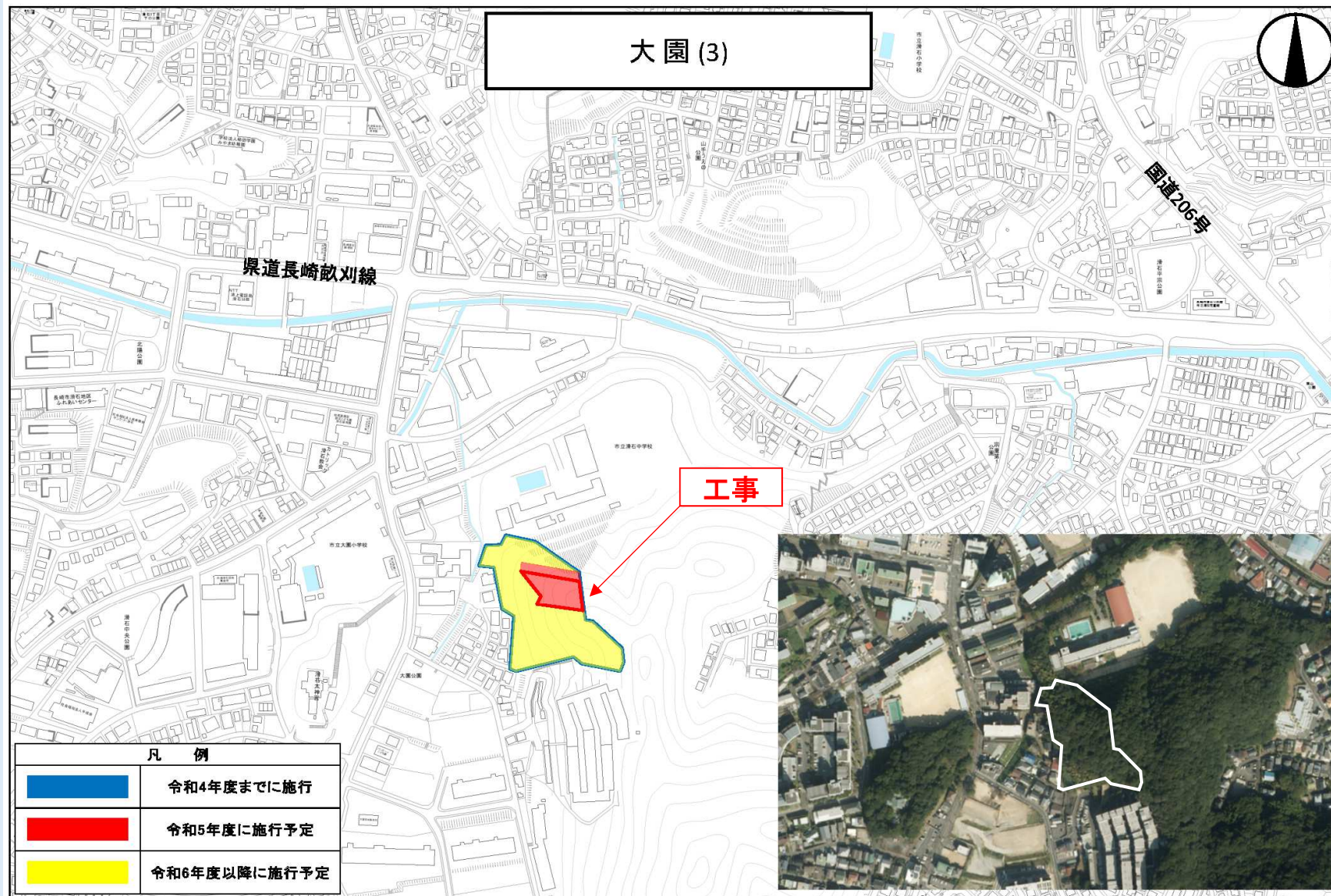
5 平面図



# 5 平面図



5 平面図



# 5 平面図



予算説明書【繰越明許費】				事業名	繰越明許額
ページ	款	項	目		
80～81	8 土木費	3 河川海岸費	4 県施行事業費 負担金	河川海岸費負担金 急傾斜地崩壊対策事業費	85,500 千円

### 1 事業費及び財源内訳

区分	県事業費	市負担金	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
12月補正後 予算現額	千円 1,341,000	千円 132,000	千円 —	千円 —	千円 127,300	千円 —	千円 4,700
支出予定額	441,000	46,500	—	—	41,800	—	4,700
繰越明許額	900,000	85,500	—	—	85,500	—	0

### 2 事業内容

急傾斜地の崩壊による被害から市民の生命と身体を守るため、県が施行する急傾斜地崩壊対策事業に対して、地元負担金を支出するもの。



### 3 繰越概要

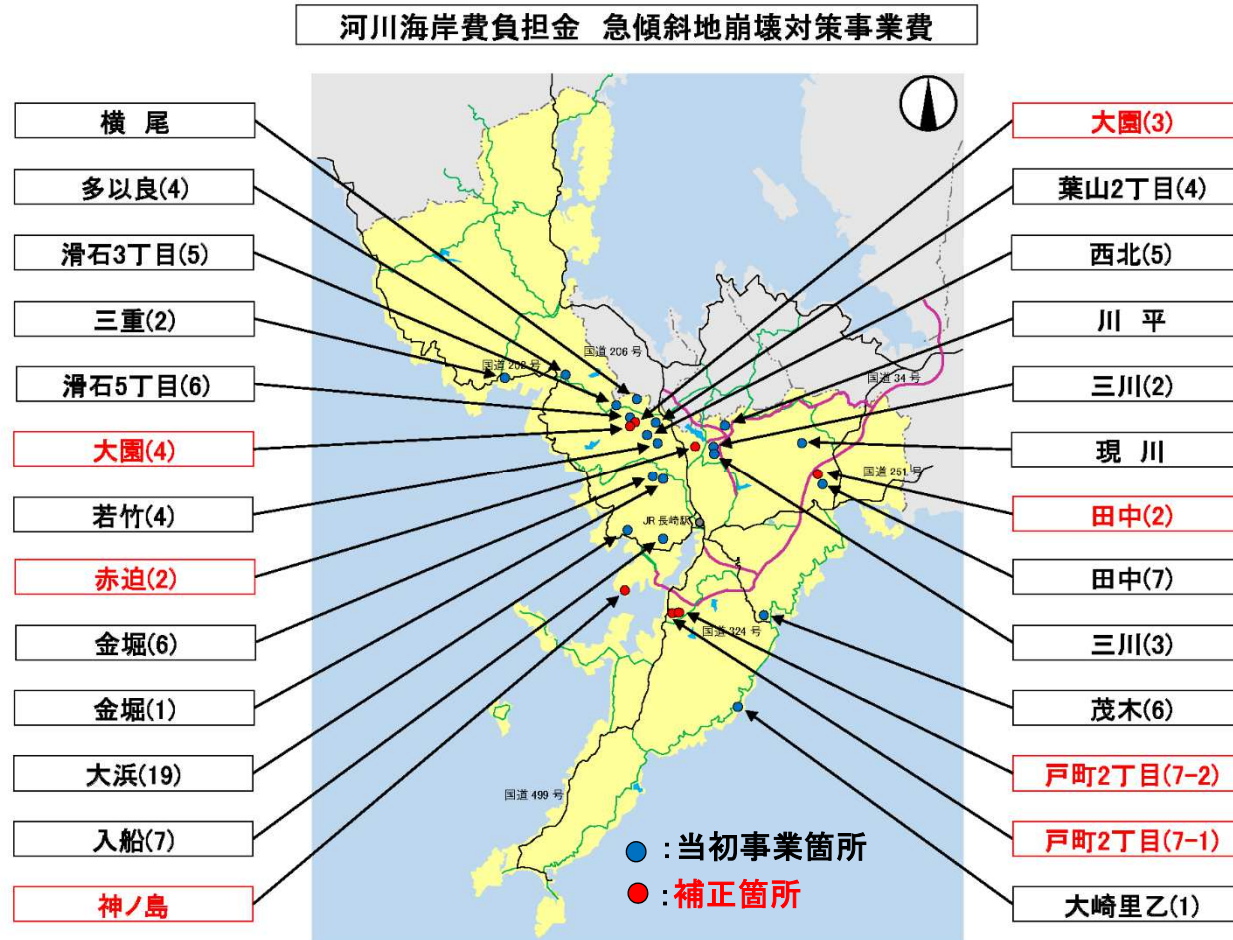
【工事】田中(2)ほか6地区

### 4 繰越事由

国の1次補正予算に伴う県施行事業が年度内に完了しない見込みであるため。

繰越箇所の完了予定:令和7年2月

### 5 位置図



予 算 説 明 書					事 業 名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
58～59	8 土木費	5 都市計画費	7 県施行事業費 負担金	1-1	都市計画費負担金 社会資本整備総合交付金事業費	千円 37,380

## 1 概 要

### (1) 事業目的

都市計画道路の整備促進を図るため、県が施行する社会資本整備総合交付金事業に対して、地元負担金を支出するもの。

### (2) 補正予算理由

国庫補助事業に係る国の1次補正予算に伴い予算を補正するもの。

## 2 事業費及び財源内訳

図面 番号	路線名	県 施 行 事 業 費		財 源 内 訳 ( )内は負担割合				
				国 (※1)	県 (※2)	市 (1.0/10)	市費内訳	
							地方債※3	一般財源
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
1	補(都)滑石町線 (大神宮工区)	補正前の額	1,281,050	743,009	409,936	128,105	115,200	12,905
		12月補正額	298,794	173,300	95,614	29,880	29,800	80
		補正後の額	1,579,844	916,309	505,550	157,985	145,000	12,985
2	補(都)長崎時津縦貫線 (茂里町～滑石工区)	補正前の額	700,000	385,000	245,000	70,000	63,000	7,000
		12月補正額	75,000	41,250	26,250	7,500	7,500	0
		補正後の額	775,000	426,250	271,250	77,500	70,500	7,000
社会資本整備 総合交付金事業費  合 計		補正前の額	1,981,050	1,128,009	654,936	198,105	178,200	19,905
		12月補正額	373,794	214,550	121,864	37,380	37,300	80
		補正後の額	2,354,844	1,342,559	776,800	235,485	215,500	19,985

補):補助事業 (都):都市計画道路

※1:(都)滑石町線:5.8/10、(都)長崎時津縦貫線:5.5/10

※2:(都)滑石町線:3.2/10、(都)長崎時津縦貫線:3.5/10

※3:起債充当率 補正前の額:地方負担分の90%(公共事業等債)(交付税措置率 22.2%)

12月補正額:地方負担分の100%(補正予算債)(交付税措置率 50%)

### 3 対象箇所図

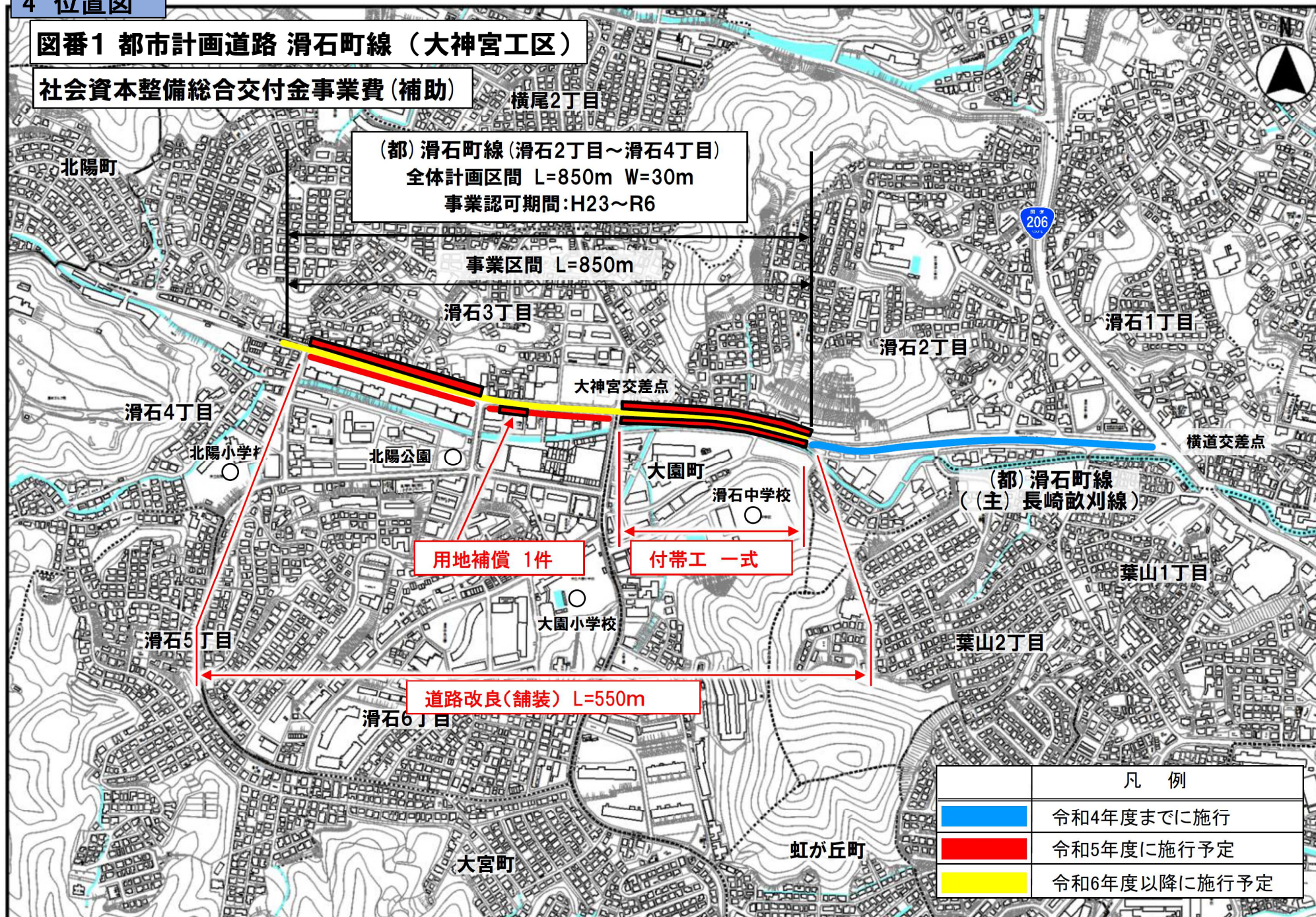


1 補(都)滑石町線(大神宮工区)

4 位置図

図番1 都市計画道路 滑石町線 (大神宮工区)

社会資本整備総合交付金事業費(補助)



(都)滑石町線(滑石2丁目~滑石4丁目)  
 全体計画区間 L=850m W=30m  
 事業認可期間:H23~R6

事業区間 L=850m

用地補償 1件

付帯工 一式

道路改良(舗装) L=550m

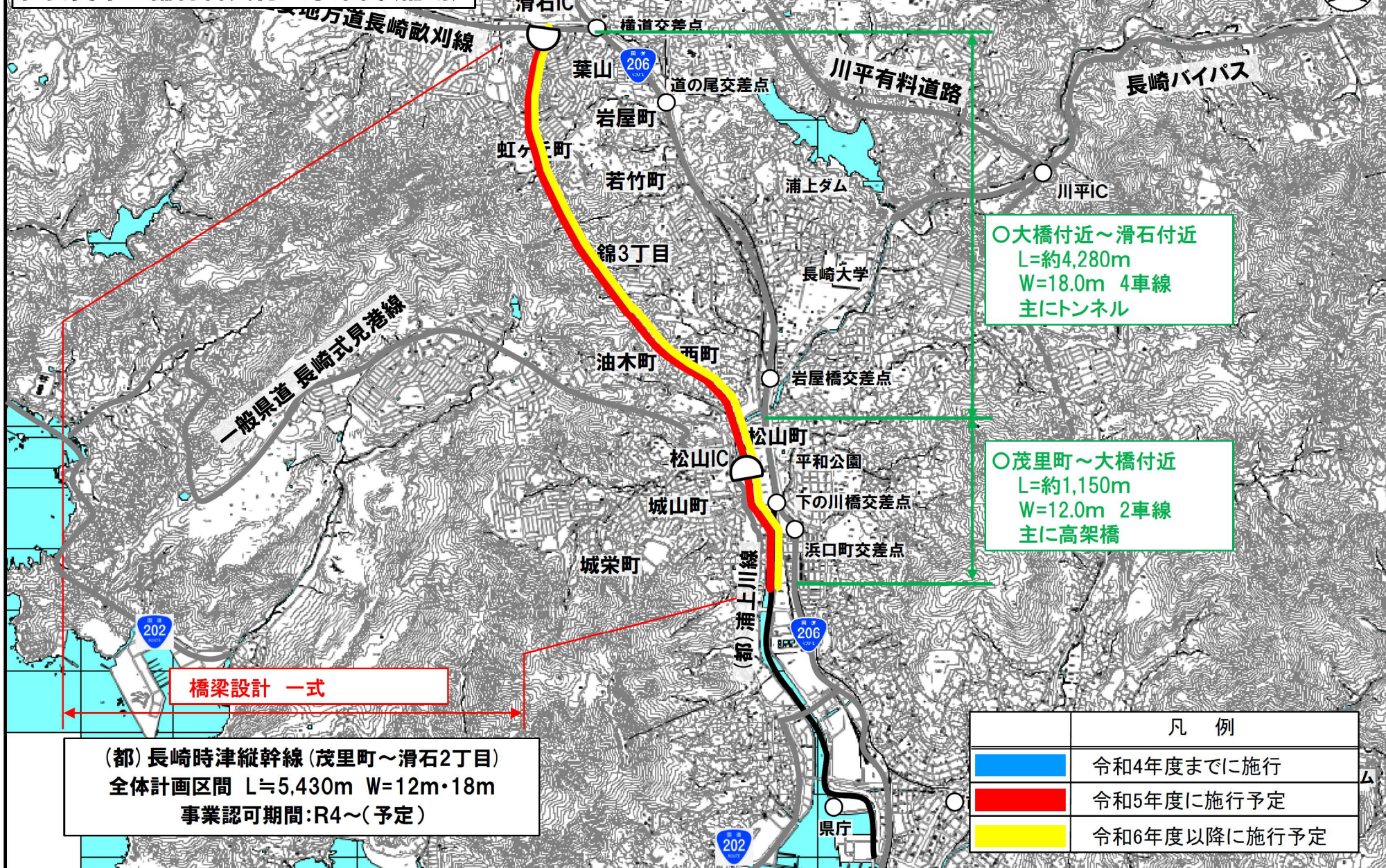
凡 例	
	令和4年度までに施行
	令和5年度に施行予定
	令和6年度以降に施行予定

## 2 補) (都)長崎時津縦貫線(茂里町～滑石工区)

### 4 位置図

図番2 都市計画道路 長崎時津縦貫線 (茂里町～滑石工区)

社会資本整備総合交付金事業費(補助)



予算説明書【繰越明許費】				事業名	繰越明許額
ページ	款	項	目		
82～83	8 土木費	5 都市計画費	7 県施行事業費 負担金	都市計画費負担金 社会資本整備総合交付金事業費	37,380 千円

### 1 事業費及び財源内訳

区分	事業費	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
12月補正後 予算現額	千円 235,485	千円 —	千円 —	千円 215,500	千円 —	千円 19,985
支出予定額	132,105	—	—	118,800	—	13,305
繰越明許額 (9号補正)	66,000	—	—	59,400	—	6,600
繰越明許額 (11号補正)	37,380	—	—	37,300	—	80
繰越明許額 合計	103,380	—	—	96,700	—	6,680

## 2 路線別内訳

図面 番号	路線名	県施行 事業費	負担額内訳 ( )内は負担割合				
			国 (※1)	県 (※2)	市(1.0/10)		
					市負担額	支出予定額	繰越明許額
①	補) (都) 滑石町線 (大神宮工区)	千円 298,794	千円 173,300	千円 95,614	千円 29,880	千円 0	千円 29,880
②	補) (都) 長崎時津縦貫線 (茂里町～滑石工区)	75,000	41,250	26,250	7,500	0	7,500
合 計		千円 373,794	千円 214,550	千円 121,864	千円 37,380	千円 0	千円 37,380

補): 補助事業 (都): 都市計画道路 図面番号○: 繰越予定路線

※1: (都) 滑石町線: 5.8/10、(都) 長崎時津縦貫線: 5.5/10

※2: (都) 滑石町線: 3.2/10、(都) 長崎時津縦貫線: 3.5/10



# ① 補(都)滑石町線(大神宮工区)

## 3 繰越概要

【工事】道路改良(舗装) L=550m

付帯工 一式

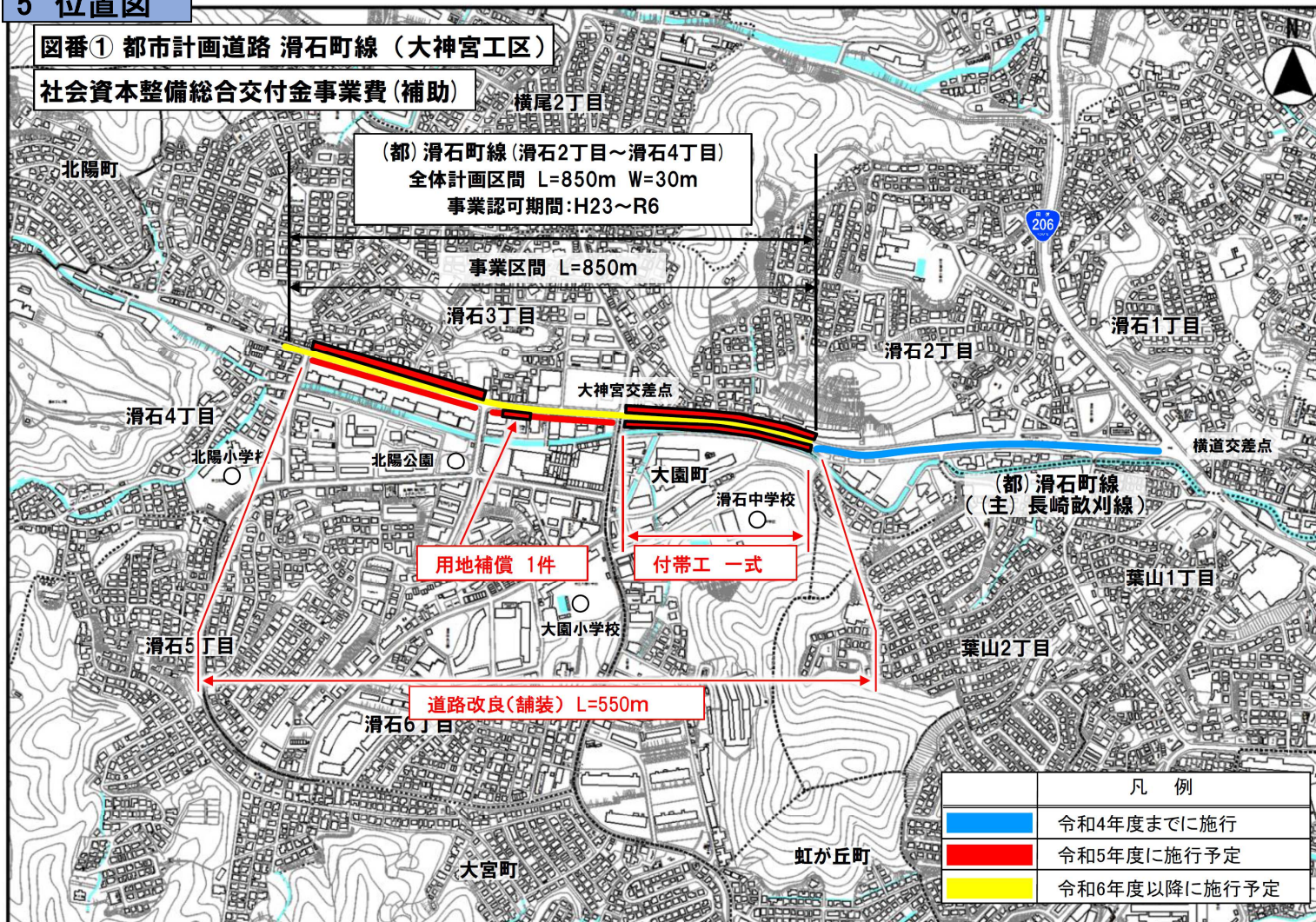
【補償】用地補償 1件

## 4 繰越事由

国の1次補正予算に伴う県施行事業が年度内に完了しない見込みであるため。

繰越箇所の完了予定:令和7年3月

## 5 位置図



## ② 補) (都)長崎時津縦貫線(茂里町～滑石工区)

### 3 繰越概要

【委託】橋梁設計 一式

### 4 繰越事由

国の1次補正予算に伴う県施行事業が年度内に完了しない見込みであるため。

繰越箇所の完了予定:令和7年3月

### 5 位置図

図番② 都市計画道路 長崎時津縦貫線 (茂里町～滑石工区)

社会資本整備総合交付金事業費(補助)

